

(財)国民工業振興会 平成 22 年度事業報告

自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 23 年 3 月 31 日

1. 平成 22 年度 理事会・評議員会

- ・ 第 1 回理事会 平成 22 年 6 月 2 日(水)11:30~12:00 「ニューオータニイン東京」 ももきりの間
- ・ 第 2 回理事会 平成 23 年 3 月 24 日(木)12:30~13:00 「ニューオータニイン東京」 ももきりの間
- ・ 第 1 回評議員会 平成 22 年 6 月 2 日(水)11:00~11:30 「ニューオータニイン東京」 ももきりの間
- ・ 第 2 回評議員会 平成 23 年 3 月 24 日(木)12:00~12:30 「ニューオータニイン東京」 ももきりの間

2. 研究会

(1)(財)国民工業振興会 講演会

情報マルチメディア研究会 例会

日時: 平成 22 年 9 月 1 日(水)14:00~16:00

場所: ニューオータニイン東京 ももきりの間

講演: 「ここまで来た情報セキュリティの脅威とその対応」

講師: 前総務省CIO補佐官(兼)最高情報セキュリティアドバイザー

ITプロ技術者機構 会長

安田 晃 氏

参加者 38 名

(2)(財)国民工業振興会 講演会

日時: 平成 23 年 3 月 7 日(月)14:00~16:00

場所: 愛知産業(株)講堂

講演: a. 『レーザー溶接の現状と展望』

(株)レーザックス 顧問

荒谷 雄 氏

b. 『LMD(レーザーメタルデポジション)システムの現状』

愛知産業(株) 常務取締役

金安 力 氏

参加者 43 名

(3)(財)国民工業振興会 講演会

日時:平成 23 年 3 月 18 日(金) 14:00~16:00 ニューオータニイン東京 相生の間

講演:『レアメタル と レアアース……由来と最近の問題』

講師:東京工業大学名誉教授 工学博士

田中良平 氏

参加者 28 名

3. 講演会

(1)第 21 回技術セミナー【財団法人溶接接合工学振興会との共催】

日時:平成 22 年 10 月 27 日(水) 13:00ー 19:20

場所:講演:日本精工(株)3F講堂 懇親会:ニューオータニイン東京おおとりの間

テーマ:『溶接・接合技術力を活かす製品開発・設計力』

【講演】〔日本精工(株) 3F講堂〕

- a. 溶接・接合設計力の必要性 東京大学大学院工学系研究科 青山和浩氏
- b. 厚板分野における製品を革新する新しい鋼材開発 新日本製鐵株式会社 吉田 讓氏
- c. 製品を革新する新しい溶接材料開発 株式会社 神戸製鋼所 末永和之氏
- d. 大型構造物における新接合法の導入と設計・製作の革新 株式会社 IHI 猪瀬幸太郎氏
- e. 計算機による接合設計支援の可能性と課題 広島大学大学院工学研究院 濱田邦裕氏
- f. 原子力厚板構造物へのレーザー溶接技術適用 日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社 多羅沢湘氏
- g. レーザ溶接の適用によるステンレス車両の品質革新 川崎重工業株式会社 古賀信次氏
- h. H-2B ロケットの推進薬タンクに適用した FSW に係わる開発の経緯三菱重工業株式会社 赤松弘基氏

- i. マルチマテリアル車体を実現するための設計技術と接合技術日産自動車株式会社 千葉晃司氏
 - j. 製品開発における溶接接合設計の将来像と期待 大阪大学大学院工学研究科 荒井栄司氏
- 参加者 96 名

(2)講演会(愛知産業(株)との共催)(参加者 60 名)

日 時:平成 22 年 11 月 30 日(火)13:30-16:30

テーマ: 欧米に於ける構造物溶接の適用例

場 所: 愛知産業株式会社 AS東大井ビル(4F 講堂)

挨拶: 愛知産業株式会社 取締役 金安力氏

a. 欧米の原子力分野における製造技術の紹介

リンカーンエレクトリック社(米国) Patrick Wahlen 氏

b. 圧力容器の狭開先溶接技術と最新設備の紹介

エイメット社(米国) Steve Kaiser 氏

c. パイプ製造におけるMAG溶接・サブマージアーク溶接の効率化技術

ウルハンシュビル社(独) Ingo Schwill 氏

4. 溶接接合研究グループ講演会&見学会(平成 22 年度事業)

(1) 平成 22 年 5 月 26 日(水)講演会(溶接接合工学振興会と共催)

(2) 平成 22 年 9 月 24 日(金)本田鈴鹿工場見学会((社)日本技術士会金属部会と共催)

(3) 平成 22 年 10 月 20 日(水)~22 日(金)愛知産業テクニカルセミナー(愛知産業に協賛)

(4) 平成 22 年 11 月 30 日(火)(愛知産業と共催) 「欧米における構造物溶接の適用例」

5. 講習会

ISO認証取得支援コンサルティング

大滝工務店

(ISO 9000)

6. 機関紙『JIPA NEWS』の発行

① 28号

以上

(財)国民工業振興会
平成 22 年度 収支計算書
平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日まで (単位:円)

科 目	予算(a)	決算(b)	増減(a-b)
I 収入の部			
1 基本財産運用収入 基本財産利息収入	10,000	8,500	1,500
2 会費収入	5,146,000	6,328,000	△ 1,182,000
3 事業収入 技術誌監修収入	1,200,000	1,200,000	0
講習会収入	700,000	1,328,000	△ 628,000
4 雑収入 普通預金利息	500	177	323
当期収入合計 (A)	7,056,500	8,864,677	△ 1,808,177
前期繰越収支差額	503,650	355,380	148,270
収入合計 (B)	7,560,150	9,220,057	△ 1,659,907
II 支出の部			
1 事業費 講演会費	700,000	302,191	397,809
会議費	500,000	293,188	206,812
調査費	50,000	50,000	0
報酬	1,200,000	1,760,000	△ 560,000
講習会費	550,000	1,079,880	△ 529,880
旅費交通費	800,000	1,134,613	△ 334,613
通信運搬費	350,000	544,863	△ 194,863
印刷製本費	150,000	143,811	6,189
資料費	120,000	88,886	31,114
ニュース刊行費	200,000	197,271	2,729
雑費	200,000	675,713	△ 475,713
事業費小計	4,820,000	6,270,416	△ 1,450,416
2 管理費 給与手当	1,600,000	1,600,000	0
交通費	600,000	972,110	△ 372,110
什器備品費	50,000	50,000	0
文具消耗品費	100,000	101,730	△ 1,730
賃貸料	60,000	0	60,000
諸会費	80,000	78,120	1,880
都民税 保険料	70,000	70,000	0
管理費小計	2,560,000	2,871,960	△ 311,960
当期支出合計 (C)	7,380,000	9,142,376	△ 1,762,376
当期収支差額 (A)-(C)	△ 323,500	△ 277,699	△ 45,801
次期繰越差額 (B)-(C)	180,150	77,681	102,469

財団法人国民工業振興会財産目録

平成 23 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差額
<u>I 資産の部</u>			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	9,246	120,777	
普通預金 三井住友	68,404	234,603	
普通預金 住友銀行	31	0	
流動資産合計	77,681	355,380	△ 277,699
2. 固定資産			
(1)基本財産			
貸付信託 中央三井信託	10,000,000	10,000,000	
住友信託	360,000	360,000	
基本財産合計	10,360,000	10,360,000	0
(2)その他の固定資産			
金銭信託 住友信託	120,589	120,373	
固定資産合計	10,480,589	10,480,373	216
資産合計	10,558,270	10,835,753	△ 277,483
<u>II 負債の部</u>			
流動負債	0		
負債合計			0
正味財産	10,558,270	10,835,753	△ 277,483

(財)国民工業振興会貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(22年度)	前年度(21年度)	増減
資産の部			
1. 流動資産			
現金	9,246	120,777	△ 111,531
預金	68,435	234,603	△ 166,168
流動資産合計	77,681	355,380	△ 277,699
2. 固定資産			0
基本財産 貸付信託	10,000,000	10,360,000	△ 360,000
自由金利型定期預金	360,000	0	360,000
その他の固定資産 金銭信託	120,589	120,373	216
固定資産合計	10,480,589	10,480,373	216
資産合計	10,558,270	10,835,753	△ 277,483
負債の部			
流動負債	0	0	0
負債合計	0	0	0
正味財産の部			
正味財産	10,558,270	10,835,753	△ 277,483
負債及び正味財産合計額	10,558,270	10,835,753	△ 277,483

(財)国民工業振興会 正味財産増減計算書

平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
増加の部			
資産増加額			
金銭信託 積立	247	797	△ 550
当期収支増加差額			
増加額合計	247	797	△ 550
減少の部			
資産減少額	△ 278,918	△ 148,270	△ 130,648
当期収支減少差額	0	0	0
減少額合計	△ 278,918	△ 148,270	△ 130,648
増減計算の部			
当期正味財産収支差額	△ 277,483	△ 147,473	△ 130,010
前期繰越正味財産額	10,835,753	10,983,226	△ 147,473
期末正味財産合計額	10,558,270	10,835,753	△ 277,483